

日本語パートナーズ 2023 年派遣に向けて募集開始 ～派遣先の「今」を知ることのできるオンライン公開質問会も開催～

国際交流基金（JF）は、アジアの中等・高等教育機関等で現地の日本語教師と学習者のパートナーとして、日本語教育を支援する「日本語パートナーズ」を派遣する事業を実施しています。

2023年の派遣に向け、下記のとおり、本年度中に3回に分けて募集を行います。第1回募集は4月26日（火）に開始します。併せて、応募を検討している方向けに5月11日（水）にオンラインで公開質問会を行います。この公開質問会では、日本語パートナーズ経験者と、現在活動中の日本語パートナーズ計4名の生の声とともに、司会のお笑い芸人タケト氏（吉本興業株式会社所属）を交えて、視聴者からの質問に答える形式で、応募から渡航までの流れや、現地での活動・生活の状況などを紹介します。今回は初めての試みとして、派遣中の日本語パートナーズに直接質問できる機会となっており、派遣先であるカンボジアとマレーシアの学校の「今」も伝えます。

なお本年度は、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえ、日本語パートナーズの安全確保を最優先にしながら、現在派遣中の方を含め約220名を派遣する予定です。



記

◆オンライン公開質問会

日 時： 2022年5月11日（水）午後7時00分～午後8時30分（90分）

主 催： 国際交流基金 日本語パートナーズ事業部

出演者： 日本語パートナーズ経験者（1名）、活動中の日本語パートナーズ（3名）

M C： タケト

内 容： 日本語パートナーズ経験者と活動中の日本語パートナーズによる活動報告と質疑応答

視聴対象： JFの日本語パートナーズ事業ウェブサイトの第1回募集の応募登録ページにて「仮登録」を済ませた方を対象にYouTubeライブでリアルタイム配信（後日、アーカイブ動画を一般公開予定）

取材可能対象： オンライン公開質問会

（公開質問会に出演する日本語パートナーズ経験者および活動中の日本語パートナーズ）

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

◆2022年度 募集スケジュール

	募集開始時期	派遣先・期	募集人数	派遣期間	派遣前研修期間 (4週間程度)
第1回	2022年4月26日 (2022年6月2日締切)	カンボジア7期	1名	2023年2月～2023年9月	2022年11月～ 2022年12月
		マレーシア9期	10名	2023年3月～2023年11月	
第2回	7月下旬	タイ11期	30名	2023年5月～2023年12月	2023年3月～ 2023年4月
		インドネシア19期	20名	2023年8月～2023年12月	2023年2月～ 2023年3月
		ラオス8期	4名	2023年8月～2023年12月	2023年5月～ 2023年6月
第3回	10月下旬	フィリピン10期	10名	2023年7月～2023年12月	
		ベトナム10期	10名	2023年8月～2023年12月	
		台湾8期	10名	2023年9月～2023年12月	
		インドネシア20期	20名	2023年9月～2023年12月	2023年7月～ 2023年9月

※いずれも予定のため、派遣先機関等の都合により変更する可能性があります。

応募要件：<https://asiawa.jpf.go.jp/partners/apply/>

派遣実績：<https://asiawa.jpf.go.jp/partners/overview/achievements/>

◆事業概要

日本語パートナーズ派遣事業は、2013年12月に日本政府が表明した、ASEANを中心としたアジアとの文化交流を進める「文化のWA（和・環・輪）プロジェクト～知り合うアジア～」の一環として、2014年に開始しました。2022年3月末実時点で2,498名の日本語パートナーズが派遣され、アジアの中学校や高校等で日本語の授業のアシスタントを行うとともに、日本文化の紹介を通じた交流活動を行いました。また、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化・社会を学び、帰国後もさまざまな分野で活躍しています。

ウェブサイト：<https://asiawa.jpf.go.jp/partners/>

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp